

令和4年度 主要事業の要求状況

総務部

(単位：千円)

所管課	事業名	事業概要	事業費
行政管理課情報化推進担当	ネットワーク強靱化更改並びに認証基盤更改及び複合機統合事業	個人番号等の情報を安全に取り扱うために導入したセキュリティ機器の更新にあわせ、PC・プリンタ等の機器調達コストの低減やテレワークなど機動的な執務の環境の実現を図るため、ハードウェア及びソフトウェアの環境を構築する。	336,644 (336,644)
行政管理課情報化推進担当	GIS更改事業	更新時期を迎えた地理情報システム(GIS)の更新・統合をすることで、低コストかつ地理情報をさらに庁内で横断的に活用できる環境の構築を進めるとともに、公開可能な地理情報を広く市民と共有・活用していくオープンデータ化の推進を図る。	45,969 (45,969)
行政管理課情報化推進担当	DX推進事業	自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)は、市民が行う手続と市役所が行う業務フロー等の市業務について、利用者を中心に置いて再デザインすることを目指すものである。マイナンバーカードを活用した電子申請情報の連携環境の構築、手続・業務の再デザインのための業務フロー整理、地域コミュニティの課題をデジタル化により解決する仕組みの構築、職員研修の実施等により、全庁的な自治体DXの推進を図る。	42,631 (32,631)
危機対策課	防災対策事業	公益財団法人の助成事業を活用し、防災備蓄倉庫、発電機や赤外線ヒーターなどを整備する。	7,831 (0)
危機対策課	防災備蓄事業	上記と同様の事業を活用し、備蓄用非常食や飲料水などを整備する。	22,279 (3,916)
消防	新型コロナウイルス感染対策に伴う救急隊員並びに消防隊員仮眠室改修事業	職員間の感染拡大を防止するため、大部屋の仮眠室に間仕切りを設置し個室化する。	8,437 (37)
消防	女性消防吏員専用施設整備事業	旧救急隊仮眠室に女性専用シャワー室、洗面台、トイレ、仮眠スペースを設置し、女性消防吏員専用施設として改修し、女性の就労環境の改善及び感染対策を図る。	4,598 (4,598)
消防	水槽車整備事業	厚田支署の水槽車2台を機能集約・向上した水槽車1台に更新し、風水土砂災害への対応力向上と少人数での運用による活動の効率化を図る。	83,831 (31)
消防	新型コロナウイルス感染症対策事業	救急隊員への新型コロナウイルス感染を防ぐため、感染防止衣や気道確保用資材を追加整備する。また、感染の恐れのある資材の廃棄費用や傷病者に使用する毛布の滅菌消毒費用を増額して救急活動の安全と体制の維持を図る。	3,978 (3,978)

※ 事業費下段のカッコ書きは、一般財源額(内数)です。

※ 事業費については、各担当課で見積もった要求額であり、今後調整・査定のうえ予算案となります。

※ 事業内容や事業費については、変更となる可能性があります。